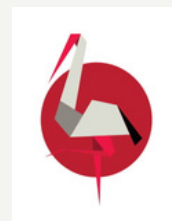


社会福祉法人 福田会 週次報告書

2022年7月19日 / Vol. 010



7月11日(月)～7月17日(日)の支援活動

支援所への支援物資提供

レストランプロジェクト

食材支援



JCC(ユダヤコミュニティセンター：支援所)にてレストランクーポンを配布した。

ご支援総額

2022年7月10日までの寄付総額 96,920,022 円

寄付金使用総額 11104426.69 zł (3,202万円)

7/11(月)～7/17(日)の期間中の寄附金使用額

34913.72 zł(約101万円)



活動内容

支援所への支援物資提供

クラクフ中央駅地下のカリタス支援所に、週3回の買い出し支援を実施。

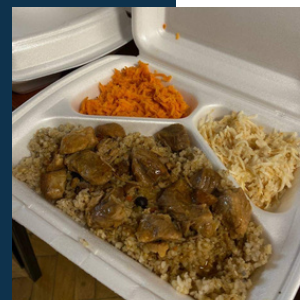
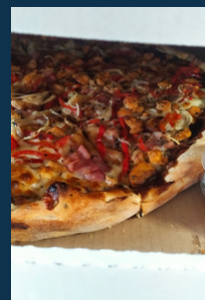
人手不足等により、カリタス支援所は毎日の運営時間が12:00 - 15:00 までに短縮された。



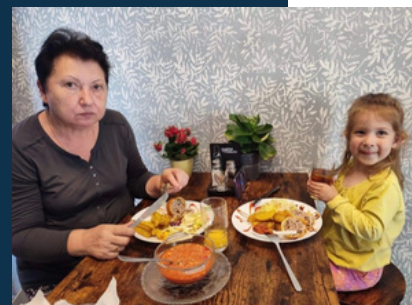
レストランプロジェクト

4店舗と協力し1週間で約1050食を提供。

ウクライナ人避難民が滞在する学生寮への食事配達は、ウクライナ料理やピザなど、子どもたちに人気のメニューが取り入れられている。



全てのレストランで提供されている、代表的なウクライナ料理 バルシュチュ(ボルシチ) は大人気メニューであり、避難民の方たちは口々に「おばあちゃんの味だ。」「祖国を感じる。」と喜んでいる。



食材支援

22家族に1週間分の昼食用食材を提供。

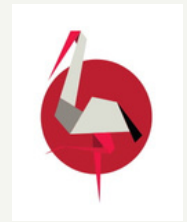
合計で 2585.93 zł (約75,000円)分の食材を購入。

ウクライナから避難して来たとある家族から、父親が足を負傷し経済的にも困窮状態にあるため、食材支援をお願いしたいと申し込みがあった。

今回の買い出しに家族で参加し、涙ながらに福田会支援者の皆様へ感謝を述べていた。写真は父親から送られたメッセージ。家族とウクライナへの支援に感謝を述べている。



Good afternoon. Once again, I want to thank you for helping us! This is a big help for our family. We are very touched by your kindness! We wish you good health, prosperity, success in all your affairs and undertakings! Thank you for your outstretched helping hand! Thank you for helping Ukrainians at this time! Low bow to you!!! Sincerely, the Kuzmenko family



現地の動向

国境警備隊によると、ポーランドに流入したウクライナ避難民の数は約480万人とされている。(7月16日時点)

7月に入り観光客の出入りが急激に増え、市内は多くの人で賑わっており、クラクフ中央駅前、市内広場など多くの場所で毎日のように催しが行われている。

ウクライナ西部に家のある避難民の方は少しずつ帰国を始めているが、7月16日には再びウクライナ西部がミサイル攻撃され、帰国の見通しが立たなくなってしまった方も少なくない。

帰る家も遊びに行くお金もないため、バカンスシーズンのポーランドで、多くの人々が避難所を出れずにじっとして過ごしている。

